



## 令和4(2022)年度指導資料の作成方針

令和3年度の指導資料を読んで、私が勤める公民館でも、人権教育を行う必要があると感じました。

公民館職員の  
Aさん

人権に関する講座を実施する時に、どんなことに気をつけて進めていけばいいのかな。

ワークショップのプログラムを実施したいけれど、参考になる資料はないだろうか。

人権教育担当者の  
Bさん

## 令和4(2022)年度人権に関する社会教育指導資料の作成

令和4年度の人権に関する社会教育指導資料は、人権教育推進の意義や基本的な考え方を掲載した令和3年度の同指導資料「理論編」と合わせて活用することで、主に成人を対象とした人権に関する学習の計画、準備及び実施の際に活用できる内容とすることを作成方針としました。「実践編」として、ファシリテーターの役割等と参加体験型学習（以下「ワークショップ」という。）形式の学習プログラムを掲載しています。

### ファシリテーターって どんな人？

学習活動をサポートするファシリテーターの具体的な役割や留意点、身に付けたいスキルなど掲載しています。

### 人権に関する 学習プログラムを実施しよう

人権に関する学習の教材として、三つの学習プログラムを掲載しています。

- ・「外国人の人権問題」
- ・「障害者の人権問題」
- ・「災害に伴う人権問題」

## デジタルデータの活用

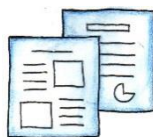
本資料は、県内関係各所にデジタルデータ（CD-ROM）で配布しています。

学習プログラムについては、「展開案とファシリテーターの声掛け例」、「ワークシート・資料」、「スライド」の各データを収録しています。これらのデータを活用することで、資料の印刷などの準備が容易になるほか、スライドデータを投影しながら学習を進めることができます。また、ワークシート等は編集可能な形式で収録していますので、アレンジして活用することが可能です。

学習プログラム編以外の資料については、PDF形式で収録しています。

### 展開案とファシリテーターの声掛け例

学習の展開や留意点などが確認できます。



#### ワークシート・資料

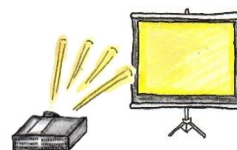
データを印刷して使用することで、効率的な準備が可能です。



#### スライド

スライドのデータをプロジェクター等で投影しながら学習を進行することができます。

※パソコン、プロジェクター、スクリーンの準備が必要です。



CD-ROM に収録したファイルは読み取り専用で開きます。編集は、HDD や USB メモリ等にファイルを保存して行ってください。

